

地下水バイパス揚水井の汲み上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について

<参考資料>
 2024年7月19日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

【各揚水井のトリチウム濃度(Bq/L)】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No. 10揚水井運転状況
2015. 11. 12(木)	6.9	/	12	/	50	/	37	/	採水なし	2000	720	/	汲み上げ中
2015. 11. 16(月)	/	8.4	/	24	/	66	/	採水なし	/	2800	/	220	汲み上げ中
2024. 6. 13(木)	21	/	※3	/	7.1	/	17	/	91	170	190	/	汲み上げ中
2024. 6. 17(月)	/	45	/	96	/	11	/	57	/	180	/	130	汲み上げ中
2024. 6. 20(木)	22	/	※3	/	13	/	16	/	90	180	190	/	汲み上げ中
2024. 6. 24(月)	/	48	/	99	/	11	/	53	/	170	/	130	汲み上げ中
2024. 6. 27(木)	18	/	※3	/	8.4	/	14	/	82	190	200	/	汲み上げ中
2024. 7. 1(月)	/	49	/	98	/	13	/	64	/	190	/	130	汲み上げ中
2024. 7. 4(木) ① ※1	22	49	85 ※4	98	15	13	19	64	91	190	200	130	汲み上げ中
2024. 7. 8(月) ② ※2	22	48	85	95	15	12	19	60	91	190	200	130	汲み上げ中
トリチウム上昇傾向評価用 ③	22	48	85	95	15	12	19	60	91	990	200	130	

※1 No. 10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回 (No. 2、No. 4、No. 6、No. 8、No. 12) は至近の分析結果に基づいて評価している。

※2 No. 10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回 (No. 1、No. 3、No. 5、No. 7、No. 9、No. 11) は至近の分析結果に基づいて評価している。

※3 汲み上げおよびサンプリングを停止しており、当該ピットの濃度を一時貯留タンクの濃度評価に用いていない。

※4 今回の評価期間においてサンプリングが実施できなかったため、至近の分析結果を用いた。

【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
汲み上げ比率 ④ ※A	0.4608	0.2148	0.0000	0.1167	0.0077	0.0252	0.0224	0.0702	0.0547	0.0047	0.0035	0.0192	1.0000

※A No. 1～12: 7/7(日)～7/8(月)の汲み上げ実績をもとに算出している。表記は小数点第五位を四捨五入した値。

【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度(Bq/L))】

	各揚水井の評価値												一時貯留タンク内 トリチウム濃度
	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	
2024. 7. 1(月) ※B	8.0	10.7	0.0	12.5	0.1	0.3	0.3	4.4	4.6	0.5	0.3	2.5	44.4
2024. 7. 4(木) ①×④	10.1	10.5	0.0	11.4	0.1	0.3	0.4	4.5	5.0	0.9	0.7	2.5	46.5
2024. 7. 8(月) ②×④	10.1	10.3	0.0	11.1	0.1	0.3	0.4	4.2	5.0	0.9	0.7	2.5	45.7
トリチウム上昇傾向評価用 ③×④ ※C	10.1	10.3	0.0	11.1	0.1	0.3	0.4	4.2	5.0	4.7	0.7	2.5	49.5

※B 参考 (前回評価結果)

※C 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、No. 10において、2015年の11/12から11/16までの上昇傾向が継続したことを仮定し、トリチウム濃度を評価したもの。